

平成21年度事業報告書

I. 事業の状況

① 研究の奨励及び研究業績の表彰（寄附行為第4条第1号及び第2号）

- ・第50回本多記念賞、第6回本多フロンティア賞、第30回本多記念研究奨励賞及び第49回原田研究奨励賞を下記のとおり贈呈した。

第50回本多記念賞（1名）

竹内 伸 東京理科大学学長（東京大学名誉教授）
対象研究「固体の塑性変形機構に関する研究」

第6回本多フロンティア賞（2名）

高木 英典（独）理化学研究所主任研究員
対象研究「遷移金属酸化物における相関電子科学の発展と機能開拓への展開」

宝野 和博（独）物質・材料研究機構主任研究者 フェロー
対象研究「金属材料のナノ組織と特性に関する研究」

第30回本多記念研究奨励賞（3名）

岸田 恭輔 京都大学大学院工学研究科准教授
対象研究「結晶性材料の欠陥構造設計による特性制御」

柴田 直哉 東京大学大学院工学系研究科助教
対象研究「原子分解能電子顕微鏡を用いたセラミックス界面の局所構造解析」

松田 康弘 東京大学物性研究所准教授
対象研究「強磁場X線分光法の開発と磁性研究への応用」

第49回原田研究奨励賞（5名）

須藤 祐司 東北大学大学院工学研究科准教授
対象研究「Cu-Al-Mn 系合金の組織制御による高超弾性化とその実用化研究」

關 成之 仙台電波高等専門学校助教

対象研究「スプレーCVD法で作製したITO薄膜を陽極に用いた色素分散型高分子有機EL素子の作製と評価」

太子 敏則 東北大学金属材料研究所助教

対象研究「高品質ランガサイト系酸化物圧電結晶の開発」

竹田 修 東北大学大学院工学研究科助教

対象研究「低級塩化物を利用するチタンの高速・連続製造プロセスの開発」

藤枝 俊 東北大学多元物質科学研究所助教

対象研究「遍歴電子メタ磁性転移を利用した高性能磁気冷凍材料の開発」

② 学術講演会の開催及びその援助（寄附行為第4条第3号）

・本多記念賞等贈呈式記念講演会を下記のとおり行った。

日 時 平成21年5月8日（金）

場 所 学士会館

演 題 「塑性論における新概念」

講 師 東京理科大学学長（東京大学名誉教授） 竹内 伸

演 題 「遷移金属酸化物の魅力ー相関電子が創る多彩な電子相と機能」

講 師 （独）理化学研究所主任研究員 高木 英典

演 題 「金属材料のナノ組織と特性に関する研究」

講 師 （独）物質・材料研究機構主任研究者 フェロー 宝野 和博

参加者数 129名

・原田研究奨励賞受賞記念講演会を下記の通り行った。

日 時 平成21年7月6日（月）

場 所 東北大学金属材料研究所講堂

演 題 「高分子材料の架橋に関する新しい概念とその応用」

講 師 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 伊藤 耕三

参加者数 61名

- 平成21年度本多記念講演会（日本金属学会北海道支部外7支部と共催）

北海道支部

日 時 平成22年1月21日（木）
場 所 北海道大学 学術交流会館
演 題 「材料の不均一変形と変形帯の形成 ―最近の話題を含めて―」
講 師 九州大学大学院工学研究院材料工学部門 教授 東田 賢二
参加者数 60名

東北支部

日 時 平成21年12月3日（木）
場 所 仙台市 東北大学工学部 マテリアル・開発系
演 題 「カーボンナノチューブの科学と安全で環境に貢献する
イノベーションに向けて」
講 師 信州大学電気電子工学科
カーボン科学研究所 所長 教授 遠藤 守信
参加者数 161名

関東支部

日 時 平成21年11月5日（木）
場 所 東京大学 山上会館
演 題 「エネルギー分野に向けた二次電池技術の現状と将来展望」
講 師 産業技術総合研究所 辰巳 国昭

演 題 「固体酸化物形燃料電池開発の現状と展望」
講 師 東京都市大学／産業技術総合研究所 横川 晴美

演 題 「太陽電池材料開発における新展開
―超高効率薄膜フルスペクトル太陽電池の実現を目指して―」
講 師 東京工業大学 教授 小長井 誠
参加者数 51名

東海支部

日 時 平成21年12月15日（火）
場 所 名古屋市 名古屋大学工学部
演 題 「鉄鋼のマルテンサイト／ベイナイト組織に関する最近の話題」
講 師 東北大学 教授 古原 忠
参加者数 50名

北陸信越支部

日 時 平成21年12月5日(土)
場 所 長岡技術科学大学
演 題 「合金設計—過去・現在・未来—」
講 師 森永 正彦 名古屋大学教授
参加者数 150名

関西支部

日 時 平成21年7月17日(金)
場 所 大阪市 (財)大阪科学技術センター
演 題 「合金設計—過去・現在・未来—」
講 師 森永 正彦 名古屋大学教授
参加者数 41名

中国四国支部

日 時 平成21年8月7日(金)
場 所 香川大学医学部
演 題 「組織の不安定さ」—その魅力と有用性—
講 師 名古屋工業大学教授 土井 稔
参加者数 115名

九州支部

日 時 平成21年10月2日(金)
場 所 (株)住友金属小倉 このみクラブ・ホール
演 題 「巨大ひずみ加工による結晶粒微細化と高強度化」
講 師 九州大学 堀田 善治
参加者数 43名

- ③ その他目的を達成するために必要な事業(寄附行為第4条第4号)
- ・パンフレット「本多光太郎博士を偲んで」を作成し講演会等で配付した。
 - ・発明奨励金として発明者に対し特許実施料を支給した。